老年疾患治療論

単位数:2単位

○橋本龍樹:臨床看護学講座 教授 田邊一明:循環器内科 教授

磯部 威:呼吸器·臨床腫瘍学 教授 長井 篤:脳神経内科 教授

秋山恭彦:脳神経外科 教授 内尾祐司:整形外科 教授

馬庭壯吉:リハビリテーション科 教授 蓼沼 拓:リハビリテーション科 助教

山﨑 修:皮膚科 教授 和田 耕一郎:泌尿器科 教授 間 明彦:消化器内科 助教 川島耕作:消化器内科 講師 管野貴浩:歯科口腔外科 教授 長濱道治:精神神経科 助教

大朏孝治:精神神経科 講師

1. 科目の教育方針

老年期に発生頻度の高い疾患や症候群について、高齢者の生体反応の病態生理ならびに 臨床的なアセスメントの方法論と最新の治療を学び、科学的根拠に基づく看護実践能力の 修得を目指す。

2. 教育目標

- 1) 老年期疾患の特徴と老化のメカニズムについて説明できる。
- 2) 各種疾患や症候群の検査・治療の概要について説明できる。

3. 教育方法、進め方、評価等

【方法と進め方】

講義形式を基本とする。教育内容によっては、問診(症状の成り立ち)、身体診察、病態解析に必要な検査手技などをわかりやすく解説する。

【評価】

授業中の質疑応答とレポートなどで行う。

4. 使用教科書、参考書等

教科書、参考書等は指定せず、各教員が資料または文献を配布する。

5. 教育内容

口	月/日	内容	講師
1	4月12日	高齢患者の口腔機能のアセスメントと口腔ケア	管野 (歯科口腔外科)
2	4月19日	神経疾患のアセスメントとパーキンソン病の治療	長井 (脳神経内科)
3	4月26日	循環器系のアセスメントと心不全の治療	田邊 (循環器内科)
4	5月10日	運動器疾患(骨粗鬆症・高齢者の骨折)の病態・ アセスメント・治療	内尾 (整形外科)
5	5月17日	呼吸器系のアセスメントと慢性呼吸器疾患の治療	磯部 (呼吸器・臨床腫瘍学)
6	5月24日	高齢者の便通異常(便秘と下痢)の診療	岡 (消化器内科)
7	5月 31日	経管経腸栄養法の適応・造設・管理	川島 (消化器内科)
8	6月7日	高齢者の脳卒中の診療	秋山 (脳神経外科)
9	6月14日	全身疾患における皮膚のアセスメントと褥瘡の治療	山崎 (皮膚科)
10	6月21日	泌尿器系のアセスメントと尿失禁の診療	和田 (泌尿器科)
11	6月28日	フレイルとサルコペニアの診断・治療・予防	馬庭
12	7月5日	高齢者の摂食・嚥下機能の評価とリハビリテーション	蓼沼 (リハビリテーション科)
13	7月12日	老年期に現れやすい精神疾患の症状・診断・治療	長濱 (精神神経科)
14	7月19日	高齢患者のせん妄のアセスメントと対応	大朏 (精神神経科)
15	7月26日	老化と老年病	橋本

講義は、原則として 火曜日 16:50~18:20 に行います。講義はおもに面接講義としますが、新型コロナウイルス感染症の蔓延状況によってはオンデマンド講義とします。講義担当者の都合により、講義担当者が変更となる場合もあります。